

H31 1

学習指導要領における
領域・内容
〔第5・6学年〕B 書くこと

【出題の趣旨】
図表やグラフなどを用いた
目的を捉えることができる
かどうかをみる。

【正答】
〈資料2〉2、〈資料3〉4

【予想される誤答例】
〈資料2〉3、〈資料3〉4

【誤答の原因】
〈資料3〉を用いた目的を捉
えることができているが、
〈資料2〉を用いた目的を捉
えることができていない。

1 高橋さんは、報告する文章で、資料2と資料3を、それぞれどのような
目的で用いていますか。その説明として最も適切なものを、次の1から5までの中か
らそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

2 現在と過去の様子を並べて示し、二つのちがいを伝えるため。
3 内容ごとに分類して示し、大まかな特徴やようを伝えるため。
4 年度ごとの数値をグラフで示し、移り変わりを伝えるため。
5 記号や印などを使って示し、実際の位置を伝えるため。
説明したい場所やものを写真で示し、実際の様子を伝えるため。
資料2…□ 資料3…□

1 はじめに 高橋 めぐみ

先日外出したときに、家に電話をかけようとして近くの店に行くこ
とになった。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

【報告する文章】

公共電話について

1 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

2 調査の内容と結果

1 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

3 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

4 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

5 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

1 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

2 調査の内容と結果

1 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

3 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

4 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

5 公共電話は、生活の中で気になったことを調べ、友達に報告することに
しました。高橋さんは、公共電話について調べています。次は、高橋さんが書いて
いる「報告する文章」です。これによく読んで、あとの問いに答えましよう。

【授業でチャレンジ: 学力向上虎の巻活用】

光村図書: 5年11月(総時数6時間)
理由づけを明確にして説明しよう
「グラフや表を用いて書こう」p149~

【過去の類似問題】
平成28年度全国学力・学習状況調査
B 2 一・二

【指導のポイント】

・「自分が何を伝えたいのか」を明確にした上で自分の
考えをより分かりやすく伝えるための情報として、
図表やグラフを用いることができているかを考えさせる。
そのために、資料を用いたときと用いないときの自分
の考えの伝わり方のちがいを比較する活動を仕組む
こと。

・「自分の思いを伝えるためには、この情報が必要」等
常に自分が伝えたいことと用いた図表を関連付け、
分かったことを書く活動を仕組むこと。

資料を用いたときと、用いないときの伝わり方のちがいを比べてみましょう。

資料2で、必要とする理由の内容とその人数から大まかな特徴が分かるね。

資料2がないと、公共電話が必要な理由と、どれくらいの人が必要としているのかわからない。

資料3で、記号や印で建物の様子、設置場所から実際の位置が分かるね。

資料3がないと、実際の町の様子や公共電話の設置場所が分からないな。

資料を用いることで、伝えたいことの太まかな特徴や実際の位置が分
かり、そのため自分の考えをよりわかりやすく伝えることができますね。

H31 2 一(1)

学習指導要領における
領域・内容
〔第5・6学年〕C 読むこと

【出題の趣旨】
目的に応じて文章の
内容を的確に押さえ、
自分の考えを明確にし
ながら読むことができる
かどうかをみる。

【正答】
3

【予想される誤答例】
2

【誤答の原因】
【資料】の「保存の不思議」に
書かれている「水分が少なく
なれば細菌は増えにくくなる」
ことを捉えることができていない。

1 水分が多くなり、食べ物が増え、水分を蒸発させることができるから。
2 細菌が増え、水分を蒸発させることができるから。
3 水分が少なくなり、細菌が増えにくくなるから。
4 細菌が減り、水分を増やすことができるから。

宮原さんは、資料を読み、ノートにまとめています。次の問いに答
えましよう。

(1) フートの一部のアには疑問に思ったことの①の答えになる内
容が入ります。その内容として最も適切なものを次の1から4までの
中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【資料】 食べ物の保存について書かれた本のページ

食べ物を保存する

◆ 食べ物は生命の源

生き物は、食べ物がなければ生きていくことができません。食べ物を安定し
て確保することは、生きる上で欠かせないことです。

例えば、リスは秋になるとドングリを土にうめ、食料をたくわえます。クマは
たくさん食べ物を食べ、体に栄養をたくわえて冬眠に入ります。動物たちは、
このようにして生きぬいているのです。

わたしたち人間は、食べ物を保存する技術がなかったころは、いつでもおな
かを満たすことができるというわけではありませんでした。季節や天候などによ
り、農作物や肉、魚などが手に入らないことがあったからです。また、運ば
れ大量の食べ物が手に入ったとしても、そのままにしておくと、くさって食べ
られなくなってしまうこともありました。そのため、人々は昔から様々な方法で
食べ物の保存を試みてきました。失敗をくり返しながらいよいよ保存方法を
獲得し、次の世代へつないできたのです。

◆ 保存のふしぎ

食べ物がくさる主な原因は、食べ物をくさらせる細菌が増えることです。
その細菌は食べ物の水分を利用して増えます。そのため、水分が少なくなれば
細菌は増えにくくなり、食べ物はくさりにくくなります。

では、水分を少なくするにはどのようにしたらよいのでしょうか。例えば、
塩や砂糖を使うという方法があります。塩や砂糖には水分を吸い出すはたらき
があるので、塩や砂糖を使ってつけることで水分を少なくすることができるの
です。また、かんそうさせるという方法もあります。日光や風に当てて干す
ことで、水分を蒸発させることができます。

これらの方法を使った保存食には次のようなものがあります。

塩を使う
・ 山菜の塩づけ
・ 豚肉の塩づけ
・ 魚の塩づけ

砂糖を使う
・ 果物の砂糖づけ
・ ジャム

かんそうさせる
・ 切り干し大根
・ かんぴょう
・ こんぶ

食べ物の保存について

調べようと思ったきっかけ

春休みに、祖母から梅干しをもらったが、それが10年前に作られた
ものだといわれた。10年たったのになぜ食べられるのかと聞くと、
塩づけにしたり干したりしているからだといわれた。昔の
人はくふうして食べ物を保存してきたのだと、祖母は教えてくれた。

疑問に思ったこと

① なぜ食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できるのか。
② なぜ昔の人は、食べ物を保存する方法を考えなければならなかったのか。

調べて分かったこと

① 食べ物を塩づけにしたり干したりすると保存できる理由は、
② 昔の人が食べ物を保存する方法を考えなければならなかった
理由は、

キーワード

宮原さん

【授業でチャレンジ: 学力向上虎の巻活用】

光村図書: 5年12月(総時数7時間)
伝記を読んで、自分の生き方について
考えよう
「百年後のふるさとを守る」p157~

【過去の類似問題】
平成28年度全国学力・学習状況調査
B 3 三

【指導のポイント】

・「何のために、何をを知りたいのか、どのような情報が必要なのか」と目的を
明確にした上で資料を読むこと。

・ 自分が知りたいことを調べるために、「どこに、どのように書かれているのか」、
資料の目次や見出し、キーワード、構成等に注目して、資料の内容を読むこと。

・ ①食べ物を～保存できる理由は、のように、問われていることの答えにな
るように、資料の内容から得られた情報(ここでは、「原因」について)を再度
読み返し、問われている内容に合う解答を選択肢の中から選ぶこと。

自分が知りたいことを調べるための読み方

自分にとって必要な情報の中心となる語に
着目して読む。(キーワードを探す)

キーワードから、目次や見出しを手がかりに
資料の内容を読む。

段落ごとに必要な情報と結びつくような言葉を見
つけながら読む。

段落の指示語や接続語、文末表現、構成に
着目して読む。

